

# 令和5年度 静岡市立大河内小中学校グランドデザイン

<静岡市の施策>

第3期静岡市教育振興基本計画  
たくましく  
しなやかな子どもたち  
第4次静岡市総合計画  
「世界に輝く静岡」の実現

学校教育目標

**自ら判断し 行動できる子ども**

<子どもの実態>

- ◎お互いの良さを認め合いながら、協力して活動する
- ◎興味を持って地域について学び、進んで地域の人とかかわる
- 相手の気持ちを考えて、話したり聞いたりする
- 安定した学校生活を送るために、基本的な生活習慣を身に付ける

重点目標

**伝え合おう 創り出そう**

重点目標実現のための方策（3つの窓）

## 生活の窓

目指す子どもの姿

自分から気持ちの良い  
あいさつができる子ども

子どもたちの心の育成

- ・人とかかわる基本的なスキルである「あいさつ」ができるようにする
- ・相手のことを考えた言葉遣い

大河内を誇りにしながら  
生きる子を育てるキャリア教育

- ・地元で生きる方の思いを聞き取る「生き方講座」・9年間で積み上げるキャリアパスポート

健康安全に関する知識の  
習得と実践

- ・保健指導、薬学講座、学校保健委員会食に関する指導、防災学習等の実施
- ・基本的な生活習慣の徹底

## 学びの窓

目指す子どもの姿

考えを伝え合い、他の考えも認め、  
自分の考えをよりよくしようと  
追求する子ども

校内研修の充実

- ・目標実現に向けた単元構想、授業展開
- ・交流学习、リモート授業を通してかかわりのある授業を仕組む
- ・計画的な校内研修

地域を材にした  
総合的な学習の時間

- ・大河内を知り、大河内を愛し、大河内に貢献する子どもを育てる
- ・地域との連携を大切に

子どもの世界を広げる  
読書活動、ICT活用推進

- ・学校図書館、巡回学校司書の積極的な活用
- ・端末を活用した授業・情報活用能力の育成
- ・「読書旬間」「朝読書」の実施

## 協力の窓

目指す子どもの姿

自己肯定感・自己有用感を  
高めることができる子ども

自治的な風土作り

- ・まふじっ子語る会、生徒会での真摯な話し合いにより、協力的・自治的な風土を作り、合意形成していく
- ・体験を重ねる

自分の意見を表現する  
場の設定

- ・自由発言の場の積極的な設定
- ・交流学习を活用し、大勢の中で自分の考えを表現する機会をもつ

子どもの心を育て  
地域に貢献する地域交流

- ・お茶や太鼓等、地域の方から学ぶことを通して地元への理解と誇りをもつ
- ・地域行事に参加し、地域の活性化に寄与する

小中一貫教育（9年間のたてのつながり）

情報の発信・共有

- ・学校便り、HP、メール配信、学校公開
- ・PTA 運営委員会、学校後援会、健全育成会
- ・交流館、真富士の里、うつろぎの掲示コーナー

安心・安全な学校

- ・教職員の不祥事撲滅研修・安全点検・防災教育
- ・救命救急講習・交通安全教室
- ・SC、SSWRとの連携

コミュニティ・スクール

学校運営協議会

連合会長・PTA会長・社会福祉協議会長・民生委員・地元企業関係者・茶農業有識者・体育振興会長・放課後子ども教室実行委員長・交流館館長・俵沢駐在所・校長・教頭・小中教務

<支援部会>

体育部会

体育振興会長  
教頭・運動会担当教員

総合部会

連合会長・社会福祉協議会長・茶農業有識者  
交流館館長・俵沢駐在所・中学部教務・各担当教員

子ども支援部会

放課後子ども教室実行委員  
コーディネーター・学習アドバイザー  
小学部教務・教頭

小中一貫教育（地域とのよこのつながり）